

子供を勉強好きに育てる 5ステップ

人が何かに夢中になる心理

S 伸学会
自ら伸びる力を育てる

1

【小学校における6年間の成績 評定変動値】(4学科合計点の推移)

（神戸市立平野小学校卒業生1,853名対象）

	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	小計	平均点	百分比
+8	2						1		3		
-7	2		1	1	2			2	8		
+5	4	2	2	1	1	1	2	3	16		
+6	6	3	2	2	3	3	5	6	30		
+4	20	11	13	11	13	7	11	5	81		
+3	24	24	22	24	13	15	12	14	148	8.0	
+2	40	39	33	39	36	28	20	18	248		
+1	38	35	32	41	37	31	31	38	218		
0	55	48	54	44	41	38	32	50	372	135	72.8
-1	45	38	38	36	38	36	17	29	275		
-2	55	58	48	39	39	33	23	29	190		
-3	5	10	17	6	10	13	10	8	107	107	5.8
-4	5	8	14	8	7	4	9	7	64		
-5	1	8	2	1	2	3	3	2	20		
-6	1	1	2	2			2	1	10		
-7	1		1		1				3		
-8			1						1		
計	268	241	257	237	245	188	209	208	1853	1453	1000

86.7

14

3

ほとんどの子の成績は上がらない

図6 日本の小学4年の平均偏差値

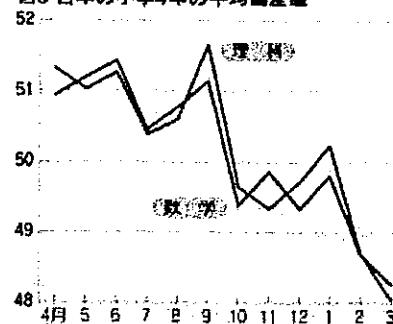
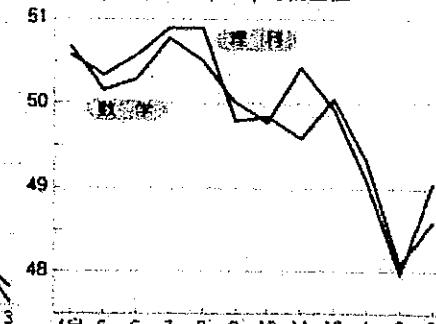


図5 日本の中2年の平均偏差値



2

学力

偏差値70 = 上から2.5%
偏差値60 = 上から15%
偏差値50 = ちょうど真ん中
偏差値40 = 上から85%

70
60
50
40

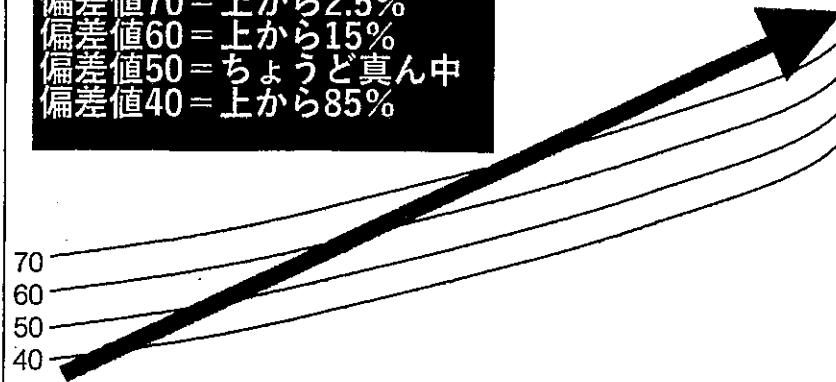
同じペースで成長してたら偏差値は変わらない

→ 時間

偏差値は相対評価

4

偏差値70=上から2.5%
偏差値60=上から15%
偏差値50=ちょうど真ん中
偏差値40=上から85%



偏差値UP = ほかの子を追い抜くこと

5

STEP 興味を持たせる(A)

1

- 1) 良い「レッテル」を張る
- 2) ポジティブな行動にスコアをつける
- 3) 仕事を「ゲーム化」する

伸学会 自ら伸びる子を育てる

7

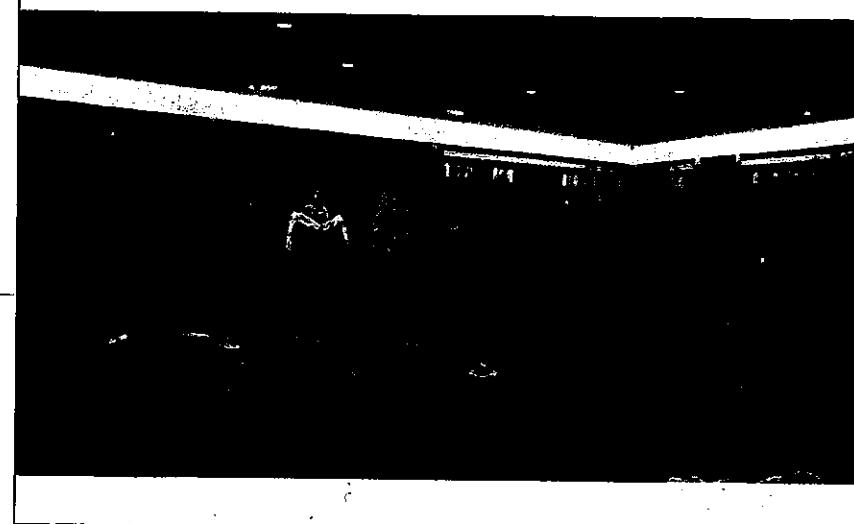
自ら伸びる力を育てる5ステップ

- STEP 1 興味を持たせる(A)
- STEP 2 当事者意識を持たせる(R)
- STEP 3 自信を持たせる(C)
- STEP 4 やって良かったと思わせる(S)
- STEP 5 任せて見守る

伸学会 自ら伸びる子を育てる

6

やらなきゃorやりたい?



8

言葉のイメージの力

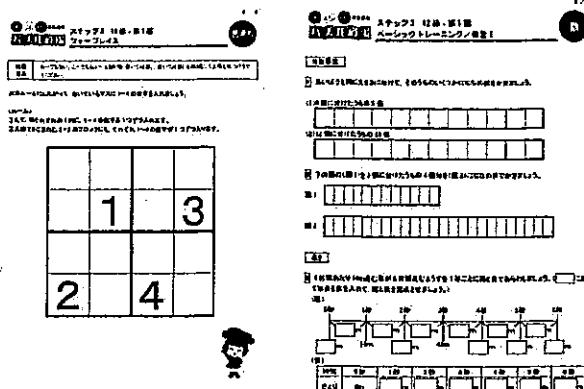
あなたはこれらをどれくらい食べてみたいですか？

- ・豚の足の煮込み
- ・鱈の卵

9

算数をパズルと呼ぶ

気がつけば算数をやっている



11

言葉のイメージの力

名前次第で印象は変わる



- ・フランス人がこよなく愛する料理
「ピエ・ド・コジョン」
- ・言わずと知れた
「博多・スパイシー・キャビア」

10

ポジティブな行動にスコアをつける

「即時・行動・一貫」はフィードバックの鉄則

- ・早ければ早いほどよい
- ・目に見えるもの・客観的なものを淡々と数える
- ・フィードバックには価値判断は不要（本人がする）
- ・マイナスの計測は効果が低い
- ・「毎日同じだけ続ける」を意識すると良い

計測したいポジティブなスコアは何ですか？

12

勉強をゲーム化しよう

ハマるゲームにはARCSが揃っている！

- ・新鮮な刺激があって、飽きさせない(A)
- ・クリアすべきミッションが明確にある(R)
- ・簡単すぎず難しすぎないちょうどよい難易度である(C)
- ・素早い反応（フィードバック）がある(S)

13

STEP 2 当事者意識を持たせる(R)

2

- 1)外発的動機・内発的動機とは？
- 2)2要因分類でさらに細分化しよう
- 3)実際の例

伸学会 自ら伸びる子を育てる

15

ゲーム化の例

紙とペンとサイコロで十分

テスト 内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	小計	お祝い点
51～10	100	60	30	100	60	80	60	60	100	60	570	3540
11～20	60	60	100	700	100	100	100	20	20	650		
21～30	30	30	30	90	90			100		360	1180	
31～40	100	100	80		90	90	90	400	400	430		
41～50	90	100	100		100	100	100	100	100	270		
51～60	100		60	100						280		
61～70		100			90	90	90	260	260	Lv. 81		
71～80	80			100			100	260	260			
81～90		80		80			80	240	240			
91～100	80				80			160	160			

仲魔マナブ	①	②	③	④	⑤
	100	92	92	92	100
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	98	92	96	96	100
	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	96	100	96	96	92
レベル	19	⑯	⑰	⑱	⑲
HP	1904	96	96	92	92
					100

14

外発的動機付け・内発的動機付け

➤ 外発的動機付け

外からの報酬（賞罰）や要請（強制・義務）
仕事・学習は手段に過ぎない
「親に怒られる」「親がやれって言う」



➤ 内発的動機付け

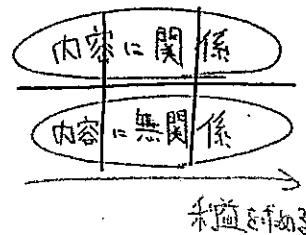
自分の興味・関心や習慣
仕事・学習自体が目的になっている
仕事・学習が自律的・自発的



16

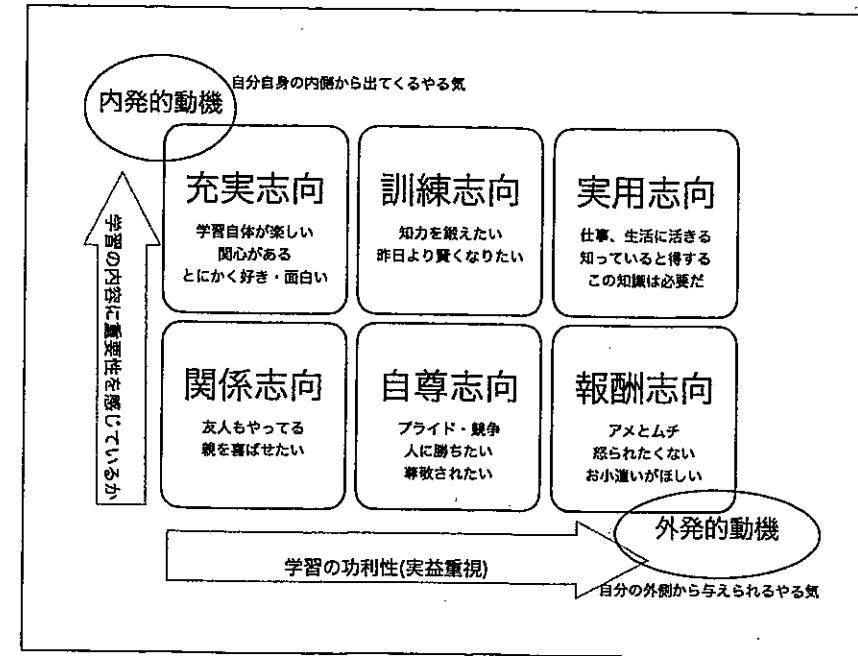
動機付けの二要因分類

- ▶ 仕事・学習内容の重要性
 - …内容に関係があるか否か
内容が目的か手段か



- ▶ 仕事・学習の功利性
 - …利益・実益を重視する度合い
仕事・学習によってどれくらい「得」するか

17



18

どの動機付けがあれば良い？

- ▶ 持続させるためには、複数の動機
どれか一つが欠けても、他の動機で続けられる
充実志向は飽きっぽい人にとって続かないことも
- ▶ 質を高めるためには、内容に関係する上段の動機
内容に関係ない動機は、クオリティを保証しない
「おこづかいがもらえる最低限のラインで良い」
「勝てれば十分」「人と同じだけやれば良い」
最初から上段は難しく、下段は入り口として重要

19

伸学会での働きかけ①報酬志向

- ▶ 叱るのではなく褒める
- ▶ 成果主義でなく行動主義
- ▶ 良いことがあったら即褒める
- ▶ 一貫性を持って褒める
- ▶ 報酬を自己設定させる



20

伸学会での働きかけ②自尊志向

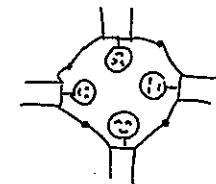
- ▶ 近いレベルの競争相手と切磋琢磨する
- ▶ 勝ち負けがはっきりするよう
点数（スコア）を可視化
- ▶ 勝者が増えるルールにする



21

伸学会での働きかけ③関係志向

- ▶ 目的・目標を共有し、チームの連帯感を作る
- ▶ 「教え合い」が親近感を生む
- ▶ 合宿・BBQ大会・理科見学・社会科見学など
イベントでつながりをつくる
- ▶ まずは先生が生徒に
してほしい行動をとる



22

伸学会での働きかけ④実用志向

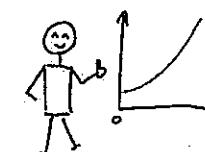
- ▶ 現実に学習したことが
役立っている場面を教え・考えさせる
- ▶ 学んだ内容が役立った経験を伝える



23

伸学会での働きかけ⑤訓練志向

- ▶ 失敗を「教訓を取り出す機会」として
ポジティブに見る
- ▶ 他者比較(順位)に一喜一憂せず、
過去の自分からの成長に着目
- ▶ スコアリングは実力を決定するものではなく、
教訓と今後のやるべきことを明らかにするための
手段であることを説明
- ▶ 成績を長期的に観察し、
スコアの経過を自己評価させる



24

伸学会での働きかけ⑥充実志向

- 仕事・学びを面白くする工夫をする
- 他の志向が満たされてきたら
楽しさを見出せる
- 「楽しい」って言ってしまう



25

自信には、実は2種類あります

自己効力感(ARCSのConfidenceは主にこちら)
…「自分にはできる」という実力・能力への自信

自己肯定感
…「自分は自分でいいんだ」
「自分自身が好き」という安心感

27

STEP 3 自信を持たせる(C)

3

- 1)2種類の自信の区別とは?
- 2)自己効力感を育てるには?
- 3)行動に踏み切るための2つのハードル
- 4)成功・失敗の原因を探す

伸学会 自ら伸びる子を育てる

26

自己効力感を育てるには

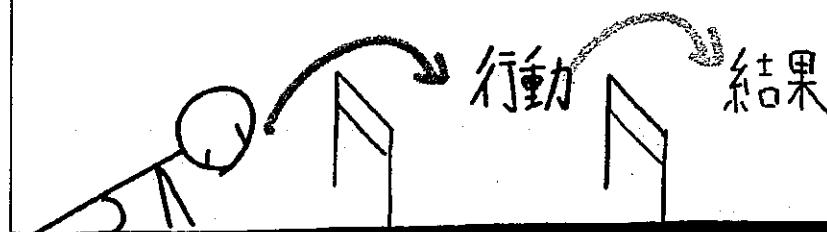
方法は3つあります

- 自分の成功体験…実力ギリギリが最も良い
- 他人の成功する姿…自己投影しやすいほど良い
- 説得…その後に成功体験を用意する必要がある
成功・失敗はあくまで主観的な判断です

28

行動に踏み切るための2つのハードル

効力期待と結果期待



29

行動と結果のつながりを理解させる

効力期待

自分には、
この行動をできそう

- ・一段簡単な課題で成功体験を積む
- ・「実力ちょっと上」の課題に集中する
- ・分量が多く見えるときは細分化する

結果期待

これをして、
この結果を得られそう

- ・信頼できる成功例を示す
- ・行動のたびに、目標に近づいたことを示す
- ・良い変化を逃さず本人に伝える

30

成功・失敗の原因を探す

成功も失敗もできるだけ具体的に捉える

- ・具体的な原因に注目する
- ・「次に活かせる」「教訓を取り出せる」かどうか
- ・能力ではなく、行動の量と質に注目
- ・本心で思っていない気休めの慰めは伝わらない
- ・「能力がないからどうにもならない」が最悪の状況

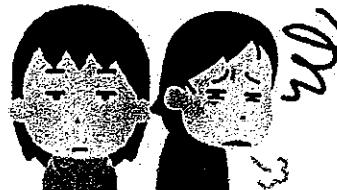
31

どっちの人が伸びる？

「どうして給料が上がらないのですか？」

仕事量を増やすだけじゃなくて、
実力をつけて効率よくやらないと
ダメだな

せいき
景気が悪いし、
うちの上司はバカしかいないもん



32

どっちの人が伸びる？

「あなたの成功のひけつは何ですか？」

1日1時間必ず練習して、
うまくいかなかったときは、
その次の日に2時間練習したからです！

才能があるからね！
運と才能があるオレ、
マジ天才！



33

原因を分類する表

- この表を自力で書けたら、「十分わかっている」と言えます

	ないてき 内的 自分のこと	がいてき 外的 自分と関係ない
いってい 一定 次も同じ 毎回同じ	性格 能力	かんきょう 環境 (学校・家庭)
かへん 可変 その時次第 毎回変わる	努力 方法	運

34

成功・失敗の原因を探す

成功も失敗もできるだけ具体的に捉える

- 「苦手だから」
- 「やり方がわからない」
- 「図や公式を書いていない」
- 「練習時間が短かった」「練習した回数が少ない」

35

失敗をポジティブに捉える体験

失敗を責めず、失敗を情報・教訓として捉えさせる

- 「最初は失敗だが、努力して成功した」
- 「苦労してやり遂げた」経験を思い出しましょう
- 親や先生が、失敗を乗り越える姿を見せる



36

日頃の声かけが重要

「どのような自己イメージを持つか」に関わります

褒めるときも叱るときも、能力ではなく行動・努力

- ・「こんなのもできないの？」は禁句！
- ・子供のことを人前で「ダメな子で」とは絶対言わない！
- ・全てに「まだ」「今のところは」をつけましょう

37

STEP やって良かったと思わせる(S)

4

- 1) 「やって良かった」は即時に
- 2) 「やって良かった」は一貫して
- 3) 「やって良かった」は頻繁に

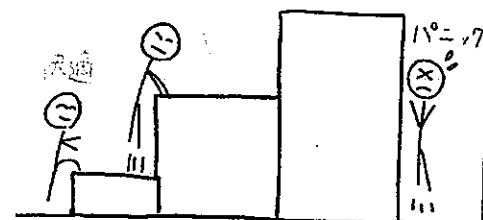
伸学会 自ら伸びる子を育てる

39

「とにかく苦労すれば良い」の嘘

「実力ちょっと上」を探りつづける！

- ・快適ゾーン
- ・成長ゾーン
- ・パニックゾーン



38

目の前の報酬と、将来の報酬

- ・目の前の報酬と将来の報酬が矛盾することが多い
- ・目の前の報酬に屈服=意志力が弱い
- ・時間割引（双曲割引）
- ・依存症になりやすいものは報酬が早い

40

突然ですが質問です

Q:目の前に100万円があるところをイメージして下さい。

今すぐこの100万円をもらうか、

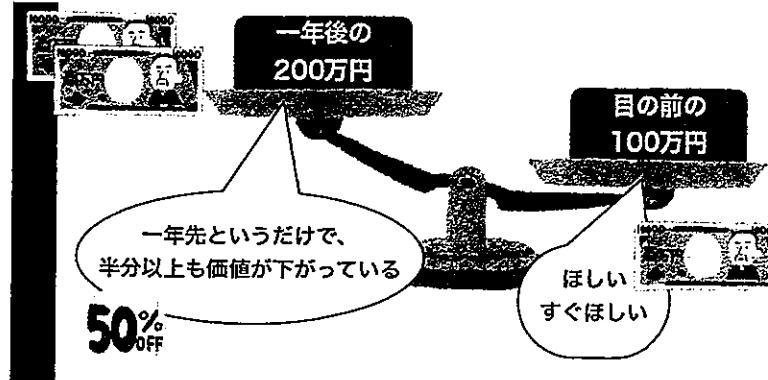
一年後に200万円もらうなら、どちらがいいですか？

今すぐ100万円 / 一年後の200万円



41

時間割引



42

フィードバックは一貫して

- こちらの機嫌で結果が左右されるとご機嫌取りに終始するようになる
- フィードバックには価値判断は不要（本人がする）
- マイナスの計測は効果が低い

43

フィードバックは頻繁に

- 小さな行動に小さな報酬を繰り返す
- ときどきランダム性を混ぜると良い

44

STEP 任せて見守る

5

- 1) 勝手にやる気になる
- 2) 勝手に成長する
- 3) 勝手にグイグイ働く

伸学会 自ら伸びる子を育てる

45

先輩保護者からのアドバイス #2

入塾したあとは、サッカーと勉強と、スケジュールはパツパツになりながらも、自分なりに計画をたて、楽しく努力を重ねる日々を過ごしていました。
私はひたすら、お弁当を作っただけ。

勉強をみることも、進捗具合をみることもなく、宿題の量さえも知りません。1度だって勉強しないと声をかけることもなく、ただ、お弁当を作っただけでした。

この2年間の間に、信頼できる先生方と、目標に対して一緒に走ってくれる素晴らしい仲間に囲まれて、受験勉強を全く苦痛と思わずに、最後まで走りきることができました。

武蔵中学校進学 N君のお母さんより

47

先輩保護者からのアドバイス #1

しばらく通わせてみて、足取り軽く塾へ向かう様子や、言われなくとも宿題に取り組む様子から、どうやら、先生と息子の間に信頼関係が結べているようだ、と判断し、そこからは塾に丸投げ方針を実施しました。

こちらの仕事は淡々とお弁当を作るだけ。小テストはもちろん、模試の結果も真面目に目を通していませんでした。

些末な点数の上下に一喜一憂して、いろいろ小言を（しかも、建設的でないのを）言いたくなかったし、仮に伸び悩んだり、つまづく個所があれば、彼は先生に相談するだろうし、と思いましたので。

麻布中学校進学 T君のお母さんより

46

先輩保護者からのアドバイス #3

転塾した時は40台だった日能研模試の偏差値が、小6冬には60台に乗るようになりました。

11月の学校別サピックスオープンでは第一志望合格率20パーセントという結果に落ち込みましたが、それでも本人は前を向き続け、過去問の振り返りや苦手分野に取り組み続けました。

こうした努力をいやいやではなく、これができるようになったら絶対に合格に近づける！という信念の元できたのは、これまでHRなどで繰り返し教えていただいた伸学会マインドのおかげだと思います。

慶應中等部進学 Y君のお母さんより

48